

千葉大学大学院融合理工学府 学位授与の方針（博士前期課程）

博士前期課程では、学士課程で築いた基礎の上に、以下の知識・能力を修得する。

「自由・自立の精神」

- 自立した理工系高度専門職業人、知識基盤社会を支える高度で知的素養のある人材として、自己の学識とそれを生かした柔軟な思考や深い洞察に基づいて、主体的に行動できる。

「地球規模的な視点からの社会とのかかわりあい」

- 多様な文化・価値観、社会、自然、環境について深く理解し、地球規模的な視点からの柔軟な思考能力とコミュニケーション能力を有し、持続可能でインクルーシブな社会の実現のために役立てることができる。
- 自己の国際経験を生かし、専門的立場から社会に貢献することができる。

「専門的な知識・技術・技能」

- 自己の専門領域の深い学識に加えて、理工系を俯瞰することのできる視野と学際的で幅広い教養を持ち、それらを生かして社会が直面する課題の解決に向けた柔軟な思考と深い洞察を行い、イノベーション創出に貢献することができる。

「高い問題解決能力」

- 高度な専門的知識・技術を要する課題を自ら提議でき、先導的に他者と協調・協働することにより解決できる。また、関連する分野の知識・能力を統合・整理し、課題解決に役立てることができる。